

1. 件名：
三菱原子燃料株式会社の防災訓練実施結果報告書（案）の概要説明について
2. 日時：
令和3年4月23日（金）14時00分～15時30分
3. 場所：
茨城県原子力オフサイトセンター 原子力防災専門官事務室
4. 出席者：
原子力規制庁東海・大洗原子力規制事務所
関谷原子力防災専門官、宮下上席放射線防災専門官
三菱原子燃料株式会社（以下「三菱原燃」という。）
課長、主任
5. 要旨
三菱原燃より、3月19日（金）午後に実施された防災訓練の訓練実施結果報告書（案）の説明を受けた。
訓練は、地震によりフードボックス内のウラン粉末が放出され、原災法第10条及び第15条に該当する事象への対応能力の向上を目的として実施された。
昨年度の総合防災訓練での検討事項に関して有効な改善策を案出し、事前に教育や個別訓練を行い、本年度の総合防災訓練においては、防災組織が有効に機能し、円滑に活動が行われたことが確認された。
原子力規制庁と三菱原燃の間の情報共有に関しては、使用する通信器機の整備、報告者の慣熟、これへの支援要領を不断に向上させて行くように助言した。
6. その他
配布資料なし